

第36期(令和7年度) 事業報告書

自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日

社会福祉法人鹿南福祉会

石川県鹿島郡中能登町西馬場工部 56 番地

目 次

法人本部	1
基本理念	4
施設サービス課	5
地域密着型施設サービス課	7
在宅サービス課	9
各サービス実施行事	12
管理課	13
その他	13

令和7年度事業報告書

1. 法人本部

(1) 理事会

ア. 第1回理事会

- 日 時 令和7年6月6日 午前10時00分
場 所 鹿寿苑会議室
議 件 ① 令和6年度事業報告書の承認について
② 令和6年度計算関係書類及び財産目録の承認について
③ 社会福祉充実残額について
④ 評議員選任・解任委員会外部委員の選任について
⑤ 「福祉サービスに関する苦情解決の実施規程」に係る
第三者委員の選任について
⑥ 定時評議員会の開催について
⑦ 評議員選任候補者の推薦について
⑧ 減価償却積立金（積立資産）の取崩しについて
⑨ 令和7年度資金収支補正予算について
⑩ 随意契約に係る見積徴収業者の承認について

イ. 第2回理事会

- 日 時 令和7年6月25日 午後2時00分
場 所 鹿寿苑会議室
議 件 ① 理事長の選出について
② 減価償却積立金（積立資産）の取崩しについて
③ 令和7年度資金収支補正予算について
④ 令和7年度パソコンリプレース事業の契約の承認について

ウ. 第3回理事会（書面決議）

- 日 令和7年8月14日
議 件 ① 職員の介護人材確保・職場環境改善一時金の支給について

エ. 第4回理事会

- 日 時 令和7年9月25日 午前10時00分
場 所 鹿寿苑会議室
報 告 ① 令和7年度資金収支補正予算の専決処分について
議 件 ① 諸規程の一部改正について（案）
② 減価償却積立金（積立資産）の取崩しについて
③ 令和7年度資金収支補正予算について

オ. 第5回理事会

日 時 令和7年12月18日 午後9時50分
場 所 鹿寿苑会議室
議 件 ① 減価償却積立金(積立資金)の取崩しについて
② 令和7年度資金収支補正予算について
その他 中間報告(事業報告・会計報告)

カ. 第6回理事会

日 時 令和8年2月27日 午後10時00分
場 所 鹿寿苑会議室
議 件 ① グループホーム鹿寿苑の今後の運営方針について

キ. 第7回理事会

日 時 令和8年3月18日 午後9時50分
場 所 鹿寿苑会議室
議 件 ① 諸規定の一部改正について
② 令和7年度資金収支補正予算について
③ 令和8年度事業計画について
④ 人件費積立金(積立資産)の取崩しについて
⑤ 令和8年度資金収支予算について
⑥ 施設長の選任について

(2) 評議員会

ア. 定時評議員会

日 時 令和7年6月25日 午前10時00分
場 所 鹿寿苑会議室
議 件 ① (報告議案) 令和6年度事業報告書について
② 令和6年度貸借対照表、収支計算書及び財産目録の承認について
③ 社会福祉充実残額について
④ 理事の選任について
⑤ 監事の選任について

(3) 監査

ア. 令和7年度決算内部監査

日 時 令和7年5月29日 午後2時00分
場 所 鹿寿苑会議室
監査結果 指摘、指示事項なし

イ. 令和7年度中間内部監査

日 時 令和7年11月27日 午前10時00分
場 所 鹿寿苑会議室
監査結果 指摘、指示事項なし

ウ. 令和7年度社会福祉法人等指導監査

・ 監査者：石川県

日 時 令和7年7月16日 午後1時30分～

対 象 法人本部、特別養護老人ホーム

特別養護老人ホーム、短期入所生活介護 (運営指導)

監査結果

(指摘事項)

- ・ 従業員に対し、業務継続計画に係る研修・訓練を定期的（年2回以上）に実施すること。

(改善内容)

自然災害における業務継続計画（BCP）において『研修・訓練の実施をそれぞれ年2回ずつ計4回実施。』に見直し。

・ 監査者：中能登町

日 時 令和7年12月4日 午後1時30分～

対 象 グループホーム鹿寿苑 (運営指導)

(指摘事項)

報告を要する指摘なし。

(4) 登 記

資産の総額 1,050,141,445 円

令和7年3月31日変更 令和7年6月27日登記

(5) 令和7年度減価償却積立金（積立資産）取崩事業

特別養護老人ホーム一般浴室床張替工事	1,103,300 円
グループホームクロス張替修繕工事	1,353,000 円
厨房エアコン設置工事	2,860,000 円
高圧ケーブル更新工事	2,819,300 円
第二鹿寿苑移乗介護機器導入事業	298,000 円
令和6年能登半島地震災害復旧修繕事業	2,019,700 円

(6) 令和7年度人件費積立金（積立資産）取崩事業

21,000,000 円

基本理念

目指す目標

具体的取組 (令和7年度 重点方針)

鹿寿苑は、まごころのこもったサービスと安心して暮らせる施設を目指します。
「気づきと行動」「責任」「地域交流」

1 「気づきと行動」
一人ひとりの価値観を尊重したサービスの提供

ICT (Information and Communication Technology) 「情報伝達技術」
IoT (Internet of Things) 「モノのインターネット」

2 「責任」
社会的責任と資質の向上

3 「地域交流」
地域から親しまれる施設

- 1. 利用者一人ひとりの理解を深め、ニーズに応じたサービスの提供**
- (1) 多職種協働の包括的支援 (チームケアの充実)
 - ①利用者主体の生活の提供を目指す『私らしく安心して暮らせる住まいづくり』
 - ②「科学的介護情報システム (L I F E)」を活用した質の高いチームケアの実践 (栄養ケア、口腔ケア、個別機能訓練)
 - ③利用者の意向に沿ったケアプランの作成
 - ④ユニットケアの特徴を活かし、利用者個々を深く理解し共感する (第二鹿寿苑)
- 2. 利用者の満足度の向上**
- (1) 「苦情・要望」の積極的受入。共有と透明性、説明責任、「受付事例」の活用
 - (2) 利用者満足度調査の実施とその対応
- 3. 安全で安心して暮らせる環境の整備と感染予防をはじめとしたリスク管理の徹底**
- (1) 感染予防・食中毒防止 (『持ち込まない・持ち出さない・拡げない』) の徹底
 - (2) K Y T (危険予知トレーニング)、S H E L モデルを活用した気づきの向上
 - (3) 「ひやりはっと」の分析と対応策の検討による事故の再発の防止
 - (4) 防災意識の向上と訓練の実施 (火災、地震、水害想定)
 - (5) 事業継続計画 (B C P) に基づいた災害、感染症に強い体制づくり
 - (6) ICT、IoTの活用による業務の効率化の実施とリニューアルにむけた具体的な目標設定

- 1. 人材育成「鹿寿苑職員としての責任と誇りを持ち、やりがいのある職場を目指す」**
- (1) 階層別 (新人・中堅・リーダー等) 研修の実施
 - (2) 中長期計画に基づいた職員育成プログラムの実施と資格取得の推進
 - (3) テーマを決め、介護技術、相談援助技術など専門性の向上に取り組む
 - (4) 利用者満足、職員満足につながる良い接遇を目指す
 - (5) 高齢者虐待の芽・不適切ケアゼロ。身体拘束、スピーチロックゼロを目指す
 - (6) 心身ともに健康で働ける職場環境
 - ①ハラスメントの防止
 - ②メンタルヘルスケアの実施
 - ③様々な年代がやりがいをもって働ける環境づくり
 - ④介護機器 (リフト、トランスファーボード) の活用によるノーリフトケア (抱えない・持ち上げない) の実施による腰痛予防の推進
- 2. 信頼される施設経営**
- (1) 健全経営、効率的な施設運営 (確実なる稼働率の向上、経費削減)
 - ①目標を目指した稼働率の向上
 - ②光熱水費・消耗品等の経費削減の推進 (在庫管理の徹底)
 - ③経営状況の各職員への周知

- 1. 新しい生活様式に基づいた地域との関わり・地域貢献**
- (1) ボランティアの新規受け入れの検討、実施。福祉を目指す実習生の受け入れ
 - (2) 職員ボランティアの実施。認知症や介護を理解してもらうための地域貢献活動
 - (3) 地域、町との連携の強化
 - (4) 広報誌・鹿寿苑ホームページを活用した情報発信

I. 施設サービス課

1. 特別養護老人ホーム（稼働率目標：97.7% 令和7年度実績 95.3%）

『私らしく安心して暮らせる住まいづくり』

～穏やかに最期を迎えるまで～

（1）生活相談

- ① 入居者、家族のニーズが充足できるような PDCA の確立
- ② 入居者、家族、その他医療機関等との「信頼関係」の充実
- ③ 90名の入居者定員の維持・確保

（2）介 護

- ① フルサービスを合言葉に利用者主体のケアの実施
- ② 職員スキルのスキルアップとユニット力の向上
- ③ 入居者にとっての『私らしい生活』を考え、穏やかな生活への支援の実施

（3）健康管理

- ① 健康管理と異常の早期発見と早期対応
- ② 集団感染予防及び二次感染予防
- ③ 本人と家族にとっての穏やかな看取りの実現
- ④ 多職種連携による勉強会開催

（4）入居者状況（令和8年3月31日現在）

① 介護度別入居者状況

（単位：人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女	合計
人数	5	7	33	20	26	18	73	91
%	5.5	7.7	36.2	22.0	28.6	平均要介護度		3.6

② 年齢別状況

（単位：人）

	65～70歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	合計
男	0	1	11	6	0	18
女	1	3	33	32	4	73
合計	1	4	44	38	4	91

* 平均年齢 88.5歳（男：86.9歳 女：88.9歳）最高齢者 男：94歳 女：102歳

③ 入退居の状況

退居者数	30人（内訳）	死亡：23人（施設16人 病院7人） 長期入院：7人 在宅復帰：0人
入居者数	34人（内訳）	在宅：23人 病院：4人 グループホーム：2人 施設等：5人

④ 入居状況

	月末在籍者数（人）	利用延人数（人）	稼働率（％）
4月	88	2,553	94.6
5月	91	2,692	96.5
6月	90	2,601	96.3
7月	90	2,685	96.2
8月	88	2,699	96.7
9月	88	2,511	93.0
10月	86	2,639	94.6
11月	87	2,548	94.4
12月	89	2,691	96.5
1月	90	2,672	95.8
2月	88	2,366	93.9
3月	91	2,664	95.5
合計	—	31,321	95.3

* 令和6年度稼働率 95.5%

2. 短期入所生活介護（稼働率目標：5.0人／日 令和7年度実績：3.5人／日）

『利用者の希望に添ったサービスの提供の実施』

① 短期入所生活介護サービスの充実

② 短期入所生活介護利用状況

（単位：人）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	1日平均
4月	1	21	5	10	68	3	12	120	4.0
5月	0	13	2	33	43	4	7	102	3.3
6月	0	13	11	29	30	4	10	97	3.2
7月	0	6	12	26	31	25	4	104	3.4
8月	0	5	5	45	22	11	9	97	3.1
9月	0	0	0	30	8	0	8	46	1.5
10月	0	4	23	22	39	4	6	98	3.2
11月	0	15	30	15	25	0	0	85	2.8
12月	0	15	6	24	49	10	16	120	3.9
1月	0	15	6	54	66	6	0	147	4.7
2月	0	15	12	52	40	8	0	127	4.5
3月	0	0	22	57	31	12	0	122	3.9
合計	1	122	134	397	452	87	72	1,265	3.47
割合	0.1%	9.6%	10.6%	31.4%	35.7%	6.9%	5.7%	100.0%	

* 令和6年度1日平均 4.0人

3. 栄養管理

- ① 給食管理：安心安全な食事の提供
季節感ある美味しい食事の提供
- ② 栄養管理：多職種連携による食事提供及び食事箋発行
栄養ケアマネジメントの充実（特養・第二）
- ③ 人事管理：職員の能力に合わせた指導、作業の見直し及び改善、職員の定着

II. 地域密着型施設サービス課

1. 第二鹿寿苑（稼働率目標：97.0% 令和7年度実績：96.8%）

『くらしいきいき、こころのびのび、いつもあなたと共に』

くらしいきいき：今までの暮らしが続けられるようにします。

こころのびのび：地域と心をつなぎ、共に育んでいきます。

いつもあなたと共に：家庭的な雰囲気と共に過ごす時間を大切にします。

- ① ユニットケアによる充実したサービス提供
- ② 暮らしの継続の追求
- ③ 入居者・ご家族・職員の安心の関係作り
- ④ いきいきと働ける職場作り
- ⑤ 地域とのつながり

⑥ 介護度別入居者状況（令和8年3月31日現在）（単位：人）

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女	合計
人数	1	1	11	8	8	8	21	29
%	3.4	3.4	38.0	27.6	27.6	平均要介護度		3.7

⑦ 年齢別状況（単位：人）

	65～70歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	合計
男	0	2	3	3	0	8
女	0	1	4	10	6	21
合計	0	3	7	13	6	29

* 平均年齢 91.5歳（男：84.5歳 女：94.1歳）最高齢者 男：97歳 女：104歳

⑧ 入退居の状況

退居者数	5人（内訳）	死亡：4人（施設4人 病院0人） 長期入院：1人 在宅復帰：0人
入居者数	5人（内訳）	在宅：3人 病院：1人 グループホーム：0人 施設等：1人

⑨ 入居状況

	月末在籍者数 (人)	利用延人数 (人)	稼働率 (%)
4月	29	801	92.1
5月	29	898	99.9
6月	29	870	100
7月	29	877	97.6
8月	29	888	98.8
9月	29	860	98.9
10月	29	829	92.2
11月	29	826	94.9
12月	29	871	96.9
1月	29	881	98.0
2月	29	780	96.1
3月	29	865	96.2
合計	—	10,246	96.8

* 令和6年度稼働率 96.2%

2. グループホーム（稼働率目標：98.0% 令和7年度実績 98.6%）

『認知症を理解し、入居者の方に寄り添う住まいづくり』

- ① 入居者・家族の想いが反映されたケアプランの作成とサービスの提供
- ② 四季を感じ、「食」を楽しむ生活（誕生食や行事食の充実）
- ③ 家族との信頼関係を深め、要望が言いやすい関係作り
- ④ 他部署との交流
- ⑤ 職員の資質の向上
- ⑥ 地域との交流
- ⑦ 介護度別入居者状況（令和8年3月31日現在）（単位：人）

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女	合計
人数	0	2	1	4	1	1	2	7	9
%	0	22.2	11.1	44.5	11.1	11.1	平均要介護度		2.8

⑧ 年齢別状況

（単位：人）

	65～70歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳～	合計
男	0	0	1	1	0	2
女	0	0	2	5	0	7
合計	0	0	3	6	0	9

* 平均年齢 89.4歳（男：88歳 女：89.6歳） 最高年齢 男：91歳 女：97歳

⑨ 入退居の状況

退居者数	2人（内訳）	特養入居：1人 長期入院：1人 在宅復帰：0人
入居者数	2人（内訳）	在宅：2人 病院：0人 グループホーム：0人 施設等：0人

⑩ 入居状況

	月末在籍者数 (人)	利用延人数 (人)	稼働率 (%)
4月	9	270	100.0
5月	9	279	100.0
6月	9	263	97.4
7月	9	279	100.0
8月	9	279	100.0
9月	9	270	100.0
10月	9	264	94.6
11月	9	270	100.0
12月	9	279	100.0
1月	9	268	96.1
2月	9	238	94.4
3月	9	279	100.0
合計	—	3,238	98.6

令和6年度稼働率：98.6%

Ⅲ. 在宅サービス課

1. デイサービス（稼働率目標：22.0人/日 令和7年度実績：22.5人/日）

- ・利用者の自立支援を目指したサービスの提供
- ・利用者、家族から「来てよかった、ありがとね」と言われるようなデイサービスを目指す

- ① 利用者のニーズに応じたサービスの提供
(通所介護計画の作成・機能訓練・認知症ケア・口腔体操、口腔ケアの実施)
- ② 利用者・家族への在宅生活支援事業
(家族介護者教室の開催/1回・健康講座の開催/4回・栄養講座の開催/2回・法話の実施/2回・昼食の献立の配布)
- ③ 職員の資質の向上
- ④ 利用者、家族への情報発信（「ほほえみ便り」の発行/4回・ブログの更新）
- ⑤ 業務継続計画（BCP）の運用
- ⑥ 要介護度別利用者実人数（令和8年3月31日現在） （単位：人）

	事業対象者	要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	0	15	18	18	12	5	2	70
%	0	21.4	25.7	25.7	17.2	7.1	2.9	100.0

⑦ 利用者延べ人数 （各年度3月31日現在）

年 度	予防等延べ人数	介護延べ人数	合計延べ人数	1日平均
令和7年度	1,145人	5,699人	6,844人	22.5人
令和6年度	1,104人	5,502人	6,606人	21.9人
令和5年度	972人	5,074人	6,046人	19.8人

2. 訪問入浴介護（稼働率目標：4人／日 2日／週 令和7年度実績：2.9人／日）

- ・利用者、家族との絆を大切にし状態に応じた安心安全で喜ばれるサービスの提供

- ① ケアマネジャーや家族、関係機関との連携を図り、サービスアップを図る
- ② 利用者や家族と信頼関係を図る
- ③ コスト意識を持って安定した事業の継続
- ④ 職員のスキルアップと業務改善による効率化
- ⑤ さまざまな感染症の対応の継続

⑥ 利用者状況

（各年度3月31日現在）

年度	実人数	延べ人数	1日平均	稼働日数
令和7年度	9人	305人	2.9人	104日
令和6年度	8人	287人	2.8人	102日
令和5年度	5人	336人	3.4人	99日

中能登町地域支援事業「訪問入浴サービス」（身体障害者対象）

年度	実人数	延べ人数
令和7年度	0人	0人
令和6年度	2人	4人
令和5年度	1人	40人

3. 配食サービス（稼働率目標：14.0食／日 令和7年度実績：13.8食／日）

- ・中能登町「食」の自立支援事業に基づき、栄養バランスのとれた食事の提供と安否確認の実施

- ① 衛生管理を徹底し、利用者に喜んでもらえる食事の提供により栄養改善を図る
- ② 安否確認と異常時の早期対応（関係機関との連携）
- ③ お弁当便りの発行（1回／月）

④ 利用者状況

（各年度3月31日現在）

年度	実人数	延べ食数	1日平均食数
令和7年度	16人	3,528食	13.8食
令和6年度	17人	3,326食	13.1食
令和5年度	12人	1,708食	6.9食

4. 居宅介護支援（ケアプラン作成目標：173件／月 令和7年度実績：189.2件／月）

- ・利用者、家族が自宅・地域において生き生きとした生活を送ることができるように、利用者の意思、その人らしさを尊重した居宅サービス計画を作成する
- ・誠意ある対応で利用者及び他事業所スタッフから信頼される事業所を目指す

- ① 質の高いケアマネジメントの実施
- ② 住み慣れた地域での生活が継続できるような地域との連携の強化やネットワークの一員としての活動
- ③ ケアプラン目標件数の達成（さまざまな困難事例の受け入れ）
- ④ 業務継続計画（BCP）の運用

⑤ 居宅介護支援事業所計画作成件数（年間延作成件数）

年度	要支援 1・2	要介護 1・2	要介護 3・4・5	計	月平均 件数
令和7年度	515	1,221	534	2,270	189.2
令和6年度	398	984	499	1,881	156.7
令和5年度	309	933	536	1,778	148.2

IV. 各サービス実施行事

	特 養	第二鹿寿苑	グループホーム	デイサービス
4月	家族会総会 桜花見・創作活動	家族会総会 ミニ運動会	家族会総会 桜花見ドライブ	お花見 おやつ作り
5月	ドライブ・おやつ作り			健康講座「薬の服用における注意点を学ぶ」
6月	レクレーション大会	ドライブ・野菜苗植え カエル飛ばしゲーム		栄養講座「脱水と経口補水液の作り方」 ミニ運動会 菖蒲湯 梅シロップづくり
7月	七夕	七夕・生け花	七夕	健康講座「熱中症・脱水についての理解」 おやつ作り
8月	夏祭り・おやつ作り	夏祭り		夏祭り
9月	敬老会	敬老会	敬老会	敬老会
10月	秋祭り・ドライブ	ドライブ	ハロウィンパーティー	おやつ作り お茶会 法話
11月	創作活動・買い物支援	リズム体操レク	町芸能発表見学	おやつ作り 健康講座「インフルエンザについて」
12月	家族会懇談会 クリスマス会	ビンゴ大会・ クリスマス会・忘年会 フラワーアレンジメント	クリスマス会	クリスマス会 忘年会 ゆず湯 クリスマスケーキ作り
1月	新年会・お正月	書初め・小正月の餅飾り	新年会	栄養講座「バランスの良い食事」 お茶会 味噌汁づくり
2月	節分 バレンタイン	節分	節分	バレンタイン・チョコバナナクレープ作り 健康講座「認知症の原因や症状、予防について学ぶ」
3月	感謝のつどい	ひな祭り・おやつバイキング 風船バレー	ひな祭り	お茶会 おやつ作り 折り紙教室

[共通] 誕生会 [特養] 生け花クラブ (2回/月) [第二]クッキング (適宜)

[第二、グループホーム] 運営推進会議 (1回/2ヶ月) 笑顔の友の会 (3回/年)

V. 管 理 課

1. 庶 務

・ 正確で迅速な事務運営を行い、法人及び各事業所の健全な経営をサポートする。

① 経常経費の節減

ア. 現状報告の継続（課長会議、合同会議 1回／月 報告）

イ. 共通消耗品の在庫管理及び物品保管の整理整頓

一部の文房具は庶務管理となり在庫削減

ウ. 経費節減案の提案

健康診断項目の見直しによる経費削減

エ. 水道光熱費の節約

電気、上下水道、灯油の使用量減少 ガスの使用量増加

② 経営基盤強化のサポート

ア. 月次報告（月次報告及び予算執行状況報告等）

イ. 全職員対象の会計研修の実施（鹿寿苑経営状況報告 資料配布）

③ 管理課業務の見直し

ア. 現金管理の見直し 銀行の法人向けインターネットバンキングサービスの活用
家族会及び親睦会との口座間振替
旅費交通費、助成金及び立替経費の口座振込

④ 接遇の向上

ア. 窓口としての来客対応と電話対応のスキルアップ

イ. 職員とのコミュニケーションがとりやすい環境づくり

（他部署からの情報を係内で共有し、来客対応等に努めた。）

VI. そ の 他

1. 地域交流・地域貢献活動

① ボランティアの受入れ状況

・ シーツ交換、繕い物、窓拭き清掃、傾聴、折り紙、軽介助

団 体	4月～9月	10月～3月	延べ人数合計
鹿西ひな菊の会	43	49	92
友愛グループ	33	41	74
鹿西地区民生委員	14	0	14
個 人			
傾聴ボランティア	0	13	13
折り紙ボランティア	14	21	35
軽介助ボランティア	0	67	67
計	104	191	295

- ・ サマーボランティア 8月（田鶴浜1名、鹿西高3名）
- ・ ライリッシュオカリナ会 9月
- ・ 琴修会 9月
- ・ 獅子舞 （東馬場9月、西馬場10月）
- ・ 鹿西小 4年生 2月
- ・ 白鷺童子 3月

②職員ボランティア

活動内容	主催	開催月	摘要
中能登町ボランティア・サポートプログラム （鹿島バイパス沿いの花壇の花植え）	中能登町職員	5月	雨天中止
フードドライブ	中能登町社協	7月 12月	食品等提供
西馬場地区除草作業	地域交流委員会	9月	13人参加

③地域貢献活動

活動内容		開催月	摘要
講師派遣	認知症サポーター養成講座	キャラバンメイト	10月 13人派遣 12月 1人派遣
	ふくし出前講座	地域つながりサロン	8月 2人派遣 10月 2人派遣 1月 2人派遣 3月 2人派遣

④広報誌等の発行

- ・ 『鹿寿苑だより』 （2回／年）
- ・ 『家族会通信』 特養・第二・グループホーム
（特養5回／年 第二・グループホーム1回／月）
- ・ 『ほほえみだより』 デイサービス （4回／年）
- ・ 『お弁当だより』 配食サービス （1回／月）
- ・ 鹿寿苑ホームページ （平均アクセス件数 39,611件／月）
（令和6年度27,787件／月）

2. 災害防止・安全対策

①定例会・点検・訓練等

対策・訓練内容		実施回数
防火管理委員会（防災委員会）定例会		12回
防災設備自主点検（鹿寿苑・第二鹿寿苑）		12回
防災用品の点検（ポータブル発電機・投光器・土嚢）		1回
防災設備保守点検（鹿寿苑・第二鹿寿苑）		2回
防災訓練	消防用設備（スプリンクラー・非常通報装置・消火設備）取扱説明と実践 全体	1回
	通報訓練 全体	2回
	消火訓練（消火器・消火栓） 全体	1回
	総合訓練（日中水害想定）（特別養護老人ホーム・ショートステイ・グループホーム・デイサービス・第二鹿寿苑）	1回
	総合訓練（日中火災想定）（デイサービス・特別養護老人ホーム・グループホーム）	1回
	総合訓練（夜間火災想定）（第二鹿寿苑・特別養護老人ホーム）	1回
	総合訓練（夜間火災想定）（グループホーム・特別養護老人ホーム・第二鹿寿苑）	1回
災害時情報共有システム訓練参加（石川県）5月23日 10:00		1回
シェイクアウトいしかわ訓練参加 全体 7月11日 11:00		1回

②危険物施設立入検査 実施なし

③消防立入検査 実施なし

④災害（被害）

日時	災害種類	場所	被害状況
令和6年1月1日	地震	全体	令和7年度実施分 災害復旧工事 9,581,000円 （特別養護老人ホーム 6,545,000円） （グループホーム 396,000円） （デイサービス 1,562,000円） （第二鹿寿苑 1,078,000円） （令和5・6・7年度合計 11,183,700円）
令和7年6月10日	誤作動	特養	特養206号室前廊下煙感知器の誤作動 （修繕費34,100円）

⑤自然災害発生時における業務継続計画（BCP）

	内容	実施回数	摘要
研修・訓練	入職時研修	1回	6人参加
	全職員対象BCP研修	1回	23人参加
	BCP机上訓練（研修）	1回	38人参加
	BCP訓練（水害想定）	1回	35名参加
	BCP図上訓練	1回	33人参加
検証・見直し	令和7年12月1日見直し（一部改正）		

3. 感染症対策

- ・ 基本的な感染予防の継続
- ・ 新型コロナウイルス感染症の集団感染

(デイサービス)

- ・ 4月15日 利用者1名 陽性判明
- ・ 4月16日～4月18日 デイサービス利用者4名陽性
入院者 利用者1名
- ・ 4月17日～19日 デイサービス休業

(特養)

- ・ 8月19日 職員1名 陽性判明
8月21日～9月11日 特養入居者26名・職員9名 陽性判明
9月24日 能登中部保健所より収束の宣言
入院者 陽性の入居者26名中3名
- ・ 10月25日 ショートステイ利用者 1名 陽性判明
10月26日～11月3日 特養入居者8名・職員5名 陽性判明
11月11日 能登中部保健所より収束の宣言
入院者 なし
- ・ ショートステイ利用者受け入れ制限
8月23日～10月9日
10月25日～11月12日

(第二鹿寿苑)

- ・ 1月22日 職員1名 陽性判明
1月25日～2月10日 入居者4名・職員5名 陽性判明
入院者 陽性の入居者4名中1名

4. 接遇教育

- ・ 利用者満足につながる良い接遇を目指す
苑内研修の開催
自己評価の実施
挨拶の唱和の見直し 2回/年により意識づけの向上

5. 研 修

* 外部講師による研修

	テ ー マ	参加人数
苑内研修	法令遵守・個人情報保護・ハラスメント・防災・感染・BCP等	23 (全職員資料配布)
	*スプリンクラー設備、非常食、非常用設備の取り扱い	30 (全職員資料配布)
	BCP自然災害机上訓練	33
	心肺蘇生法およびAED取り扱い	77
	高齢者虐待(2回)	1回目 23 2回目 113
	身体拘束廃止(2回)	1回目 23

		2回目 21
	事故予防（2回）	1回目 23 2回目 117
	* 口腔ケア研修（2回）	1回目 9 2回目 7
	* 接遇研修	42
	会計研修	（全職員資料配布）
	各係勉強会 [1回/月]	
派遣研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリアパス対応生涯研修（初任） ・ 介護職員初任者研修 ・ OJT 指導者養成研修 ・ リスクマネジメント実践研修 ・ アンガーマネジメント研修 ・ 東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会 ・ 介護の視点からみる福祉用具のメンテナンス車椅子編 ・ 山脈型キャリアモデルシンポジウム ・ 熱中症対策アンバサダー講習 ・ 安全対策担当者養成研修 ・ 介護支援専門員更新研修 ・ 管内指定給食施設等調理業務担当者研修 ・ 新興感染症の発生を想定した訓練 ・ 雇用管理責任者研修 ・ 権利擁護に関する研修 ・ 介護福祉士プリセプター養成講座 ・ 高齢者虐待研修 ・ メンタルヘルス研修 ・ 身体拘束廃止実務看護職員研修 ・ 救命講習 ・ 管内栄養士研修 ・ 食支援に関する研修 ・ 感染症予防研修会 ・ 接遇研修 管理者向け 	

6. 資格取得者

（単位：人）

資格・免許名	令和7年度	令和6年度
社会福祉士	5	5
介護福祉士	77	78
介護支援専門員	23	23
看護師（正・准）	12	12
管理栄養士	2	2
合計	延べ119人	延べ120人

* 資格者数は産休・育休含む（R8.3.31現在）

7. 実習生等の受入れ

（単位：人）

実習養成校等	延人数	実人数
田鶴浜高校（看護実習）	12	4
介護支援専門員実務研修	3	1
合計	15	5

8. 各種会議

会議名	回数
職員会議	1回/年
合同会議・課長会議	1回/月
入居検討委員会	3回/年
入居者サービス担当者会議	2回/週
各係会議	1回/月

9. 要望や提言の積極的受け入れ

1. 月別苦情・要望受付件数

() 内は令和6年度件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	1	0	5
(2)	(0)	(0)	(0)	(2)	(1)	(0)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(7)

2. おほめ件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)

3. 相談者別受付件数

	令和7年度 受付件数	令和6年度 受付総数
利用者	1	2
家族	3	5
他の事業所		
その他	1	
計	5	7

4. 連絡方法別受付状況

	令和7年度 受付件数	令和6年度 受付総数
来所（利用時・面会）	3	3
電話	2	4
御意見箱等		
計	5	7

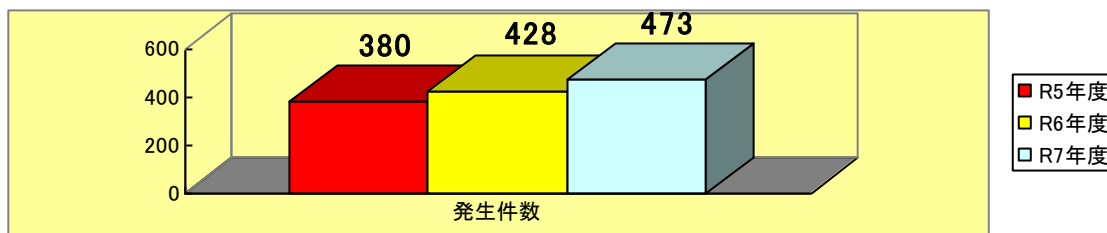
5. 苦情・要望内容別状況

() 内は令和6年度受付総数

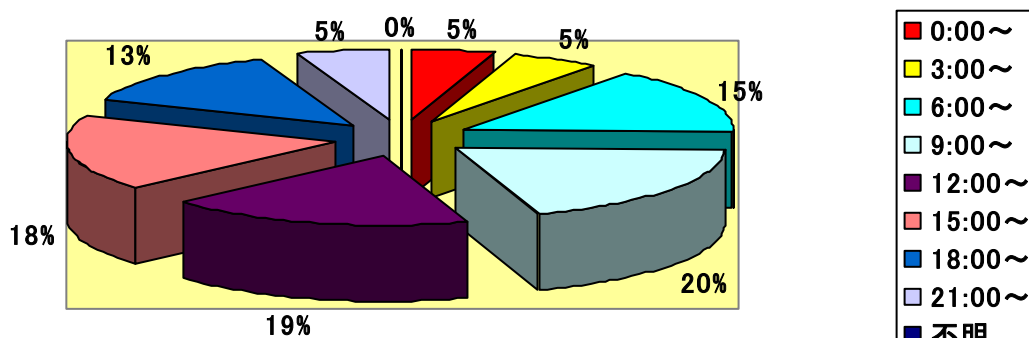
	ケアに関わる 事項	接遇に関わる 事項	その他	計
特養	1	2	(2)	3 (2)
短期入所	(2)			(2)
グループホーム				
第二 通所介護		(1)	1	1 (1)
訪問入浴				
配食				
居宅介護		(1)	(1)	(2)
その他		1		1
計	1 (2)	3 (2)	1 (3)	5 (7)

10. 「事故・ひやり、はっと」

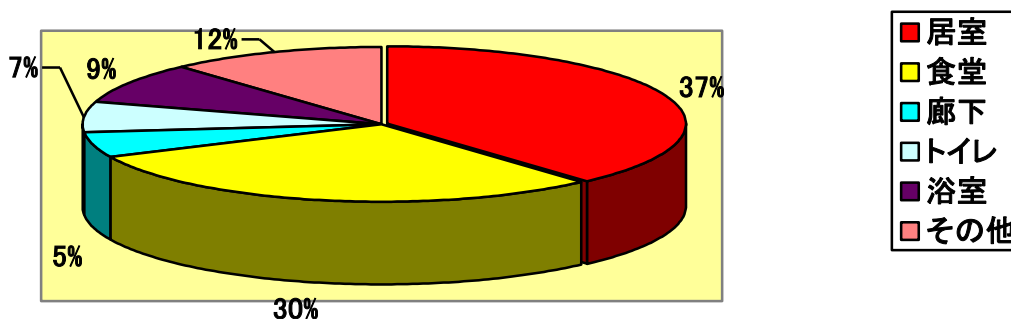
①事故・ひやり、はっと発生件数



②発生時間帯



③発生場所



④種類

